7 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
3ヵ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。（有料）

診断	点検と処置	点検実施者
埋込スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	電源が「入」になっていますか。(「入」にします。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体にグリルが確実に取付けられていますか。(埋込スイッチを「切」にして取付け直します。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
回転が遅いまたは不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

8 アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用**性能部品**の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形名		
お買い上げ年月日	年　月　日	家電品 愛情点検 明るいくらし
お買い上げ店名（住所）（電話番号）	(　　)	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3（三菱電機ビル）

9006B⊕R
588H60260

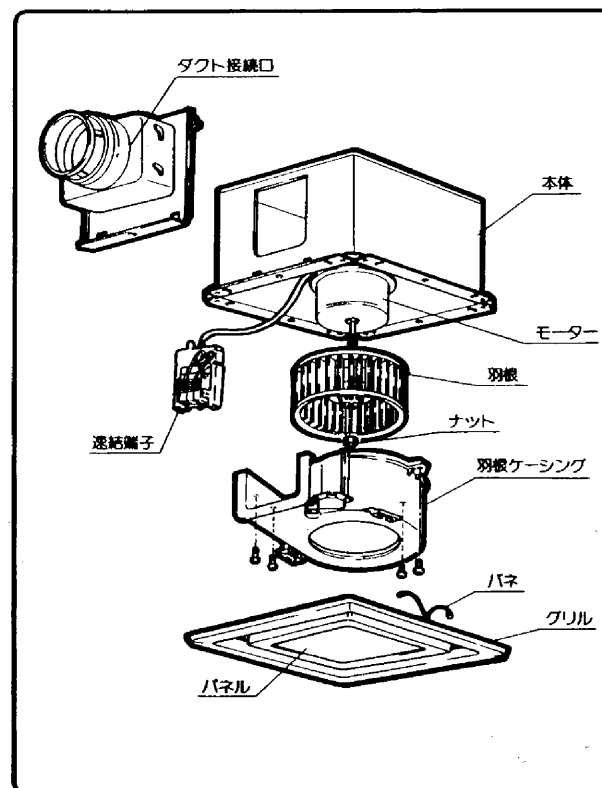
MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇〈居間・事務所・店舗用〉

形名
VD-15ZX2-XC,-XB
VD-15ZXP2-XC,-XB

取扱説明書

お客さま用

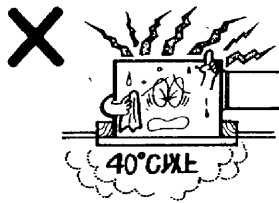
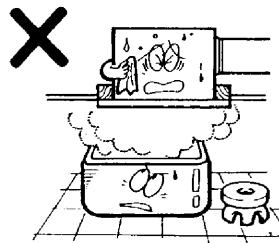
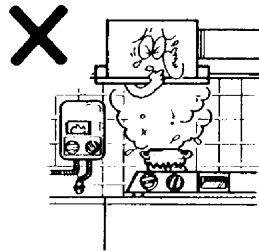
このたびは三菱ダクト用換気扇をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1 各部の名称

もくじ

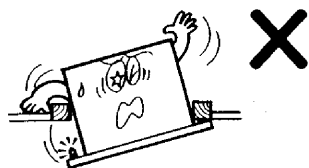
2 必ずお守りください

取付場所

■次のような場所に取付けられていないか確認してください。

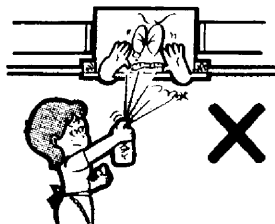
■高温や直接炎が当たる場所
●換気扇付近の温度が40℃以上になるところは避けてください。高温で使用されますと製品の変形やモーター焼損の原因になります。

■湿気の多い場所
●浴室などには取付けないでください。
感電や故障の原因になります。

■台所など油煙の多い場所
●グリル、羽根などの破損の原因になります。

■密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入るところが必要です。
換気扇の反対側に空気取入口があるか確認してください。

取　付

■換気扇が確実に取付けられているか確認してください。
●取付けが不十分ですと振動したり異常音を発生します。

■換気扇を取付けた天井にはダクト接続部が点検できる保守点検口があるか確認してください。

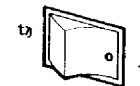
取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

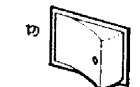
使　用

■スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除用など)をかけないでください。
本体・グリル・羽根などが破損、変質する原因になります。

3 使用方法

埋込スイッチで操作してください。

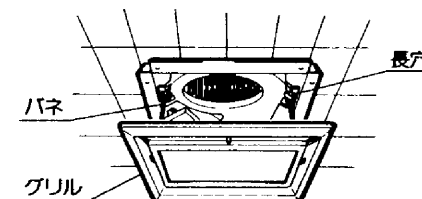
換気するには

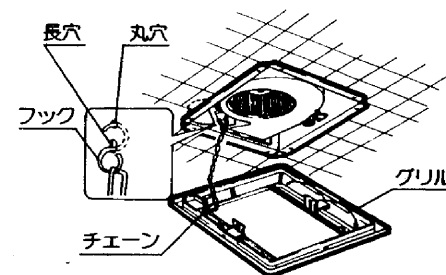
■埋込スイッチを「入」にします。

止めるには

■埋込スイッチを「切」にします。

4 お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約3ヵ月に1度を目安として清掃してください。
■お手入れの際は必ず電源(埋込スイッチ)を切にして行ってください。
■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わなくでください。

グリルの清掃

(1) グリルを取外します。
グリルを両手で少し下げバネを持って本体内部の長穴から外します。

(2) 本体の長穴から丸穴に引掛けられているチェーンのフックを外します。

(3) グリルの汚れは、掃除機などでほこりを吸取るかまたは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

(4) 取外しと逆の順序でグリルを本体に取付けます。

4 お手入れのしかた つづき

ご注意

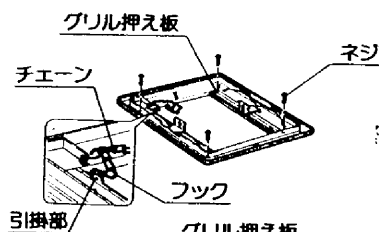
- モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。
- 送風機部分の汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。
- お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

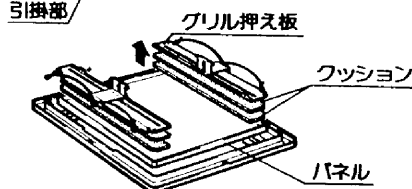
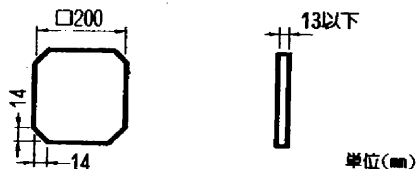
- 市販のアルカリ洗剤などは、変質の原因になる場合もありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質することがありますのでご注意ください。

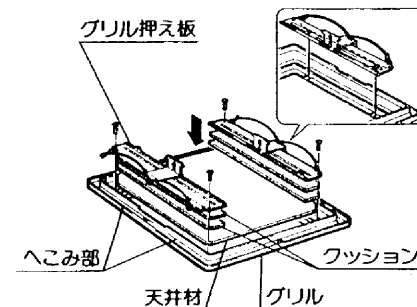
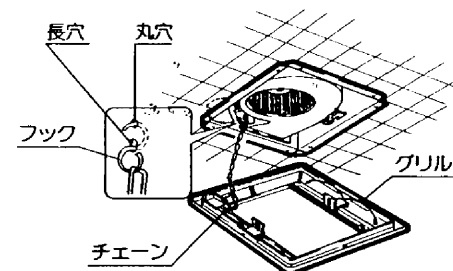
5 グリルと天井材を合わせる場合

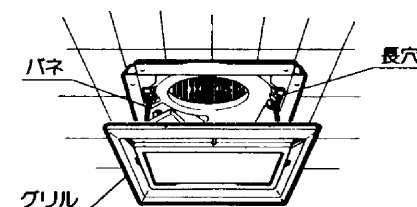
グリルと天井材を合わせる場合

……グリルと天井材と同一で見ばえの良い取付けかたです。

(1) グリル押え板のネジ(4本)を外します。

(2) グリル押え板とクッション(2枚)とパネルに分解されます。

グリル押え板
クッション
パネル

(3) 天井材を右図の寸法に切断します。

5 グリルと天井材を合わせる場合 つづき

(4) 天井材とパネルを入換えて取外しと逆の順序で取付けます。その際、天井材の厚みに応じてクッションを選びすき間がないよう固定してください。
- 天井材の厚さは13mm以下としてください。
- 天井材は0.5kg以下としてください。

(5) チェーン先端のフックを本体内部の長穴から丸穴に引掛けます。

(6) 2つのバネを両手でつかみ、本体内部の長穴に差込み、手を放し軽くグリルを押せば取付きます。

6 仕様

形名	電圧(V)	消費電力(W)		風量(m³/時)		騒音(ホン)		重量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VD-15ZX$_2$-XC,-XB	100	17	18.5	141	141	29	29	3.4
VD-15ZXP$_2$-XC,-XB	100	24	26	200	200	37.5	37.5	3.8

※特性はJIS C9603に基づく